

## 第37回倉敷杯 開催要項

- 開催日時 ・ 令和5年 12月17日(日)
- ・ 開 場・受 付 8時20分～
  - 代表者会議 8時40分～ 開始式 8時50分～
  - 受付・代表者会議・開始式・表彰は各会場で行います。
- 会 場 ・ 中山体育館・児島地区内の小学校(Aクラス)、 水島体育館(Bクラス)
- 参加資格 ・ 倉敷市および周辺市町の小学生男女で構成されるチーム
- 競技規則 ・ 令和5年度(財)日本バレーボール協会の定める6人制バレーボール競技規則及び国内の大会に適用される特別競技規則(小学生バレーボール競技規則)に準じ、一部倉敷杯特別ルールによって行う。
- 競技方法 ・ 公式練習は各チームの1試合目のみ行う。テクニカルTOなし。試合間約10分。
- ・ トスは各試合共に各コートの記録席前で行う。
  - ・ 各クラスの準決勝以上は3セットマッチ21点制(デュースなし;3セット目は15点)、それ以外はすべて2セットマッチ21点制(デュースなし)のラリーポイント方式で行う。
  - ・ 対戦相手は、役員による厳正な抽選によって決める。決定後、各チームに通知する。
  - ・ A,B各クラスとも予選リーグを行い上位チームは決勝トーナメントへ、下位チームはチャレンジマッチへ進む。
  - ・ リーグ順位決めは各組の勝ち点(勝4、引2、負1)・直接対決・総得失点差で決める。セットを分け合った場合は引き分けとする(点差によつての勝敗ではない)。すべて同点の場合はじゃんけん(各チーム代表3名、2勝した方が勝ち)で勝敗を決定する。
- 使用球 ・ (財)日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量カラー4号球(ミカサ新球;全クラス)
- チーム編成・ 監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手14名以内とする。
- ・ 監督、コーチ、マネージャーの内1名は成人であること。
  - ・ Aクラス(6年生がいるチーム:男子・混合の部と女子の部;2部)
  - Bクラス(原則5年生以下のチーム:男子・女子・混合→mixで試合を行う)
- 原則的に、各クラスとも1団体1チームまで申し込み可
- ※チーム編成については倉敷杯実行委員会が相談に応じる。
- 参加費 ・ 1チームにつき3,000円 当日受付にて徴収する。
- 申込先 ・ 〒701-0193 倉敷市松島288 川崎医療福祉大学健康体育学科内
- 西本 哲也(第37回倉敷杯実行委員会 総務)
- ☎ 080-5236-7585 メール bptetsu@mw.kawasaki-m.ac.jp
- 申込締切 ・ 令和5年11月24日(金) 必着 Eメールが望ましい(写真に撮って送るのはご遠慮ください)

○審判員 ・(財)日本バレーボール協会、岡山県バレーボール協会及び岡山県小学生バレーボール連盟  
の公認審判員若しくは準ずるものとする。

審判員および審判補助員は本部が指定したチームで行うこととする。

※審判補助員＝線審・記録員(Bクラスについては簡易記録)・点示員

・主審、副審は、吹笛でも電子笛でもどちらでも構わないがチームで統一する。

○表彰 各クラスとも決勝トーナメント1位、2位および3位まで表彰。

○その他 大会中の事故については、主催者側は一切その責めは負わない。

各チームはスポーツ傷害保険に加入しておくこと。

○インフルエンザ等の対策について

- ・インフルエンザなどの感染者やその家族は出場、来場を遠慮してください。
- ・中山体育館の観客席は、各チームごとにエリアを指定します。
- ・応援者は必ず名札を着用してください。
- ・試合前後の握手は無しとします。

○大会役員

大会委員長	森本 昌江
大会副委員長	山田 耕一
競技委員長	山本 邦彦
競技副委員長	妹尾 侑弥
審判委員長	難波 昭彦
審判副委員長	浅野 立彦
総務委員長	西本 哲也
総務副委員長	三宅 理英子